



「JIS (日本工業規格)」を調べる

—すぐに使える情報収集の道しるべ—

(平成24年2月3日現在)



- 目次
- 1 JIS (日本工業規格) とは
 - 2 県立図書館で所蔵しているJIS
 - 3 インターネットでJISを探す
 - 4 JISを閲覧できる主な施設

さまざまな用語・記号・単位や試験・測定方法、製品の品質や機能などを規定しているJIS(日本工業規格)の調べ方をご案内します。

1 JIS (日本工業規格) とは

JIS (日本工業規格) とは、我が国の工業標準化の促進を目的とする工業標準化法に基づき制定される国家規格です。この法律により、関係する団体や機関が原案を作成し、所管の主務大臣(*)が日本工業標準調査会の答申を受けて制定しています。制定したJISは官報で公示されます。

JISはその規定内容によって、次の3種類に分類できます。

1. 基本規格 (用語、記号、単位などを規定したもの)
2. 方法規格 (試験、分析、検査及び測定の方法などを規定したもの)
3. 製品規格 (製品の形状、寸法、材質、品質、性能、機能などを規定したもの)

*主務大臣：工業法標準化法でいう主務大臣とは環境大臣、経済産業大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣、総務大臣、農林水産大臣または文部科学大臣です。

<JISの分類>

JISには、それぞれに番号が付いています。このJIS番号は、分野を表すアルファベット1文字と原則として4けたの数字との組合せからなります。

(例) **JIS G 4051 機械構造用炭素鋼鋼材** アルファベットのGは分野(鉄鋼)を表します
※各分類については裏面の【JIS分類一覧】をご覧ください。

日本工業標準調査会ホームページより

2 県立図書館で所蔵しているJIS

■ JISハンドブック		日本規格協会／編集・発行
<p>主要なJISが収録され、毎年出版されます。規格票原本とは違う解説が記載されていることがあります。すべてのJIS規格が掲載されているわけではないことと、抜粋であったり省略されている場合もあるので注意が必要です。</p> <p>* JSA Web StoreのJISハンドブック目録から、最新版各巻の目次が見れます。</p> <p>最新版より前のものは順次削除されます。</p> <p>所蔵検索する際はJISハンドブックと[規格名(分類名)]を合わせて検索してください。</p>		<p>ハンドブック掲載のJISは抜粋や省略である場合があります。「JIS総目録」ではわからないので、各巻の目次で確認する必要があります。</p>
所蔵館	所蔵状況	請求記号
中央	1963～2004(2005～総目録のみ所蔵)	50913/4, 5091/J54('96.3以前に整理したもの)
西部	1982～	50913/1, 5091/3('97.3以前に整理したもの)
東部	1996～2002(2003～総目録のみ所蔵)	50913/1
(注：すべての項目が揃っているわけではありません。隔年で所蔵している期間もありますので、詳しい所蔵状況は各図書館にお問い合わせください。)		
■【雑誌】(月刊)標準化と品質管理(2010.4以前の誌名は標準化ジャーナル)		日本規格協会／編集・発行
<p>「JISの動き」: JISの制定や改正、作成状況が分かります。また、審議開始予定のJISやJIS案、意見受付広告も掲載されています。</p>		
西部	1986.4～ (1986.4～2010.4は標準化ジャーナル)	

* 県立図書館では規格票は所蔵していません。規格票原本については**4 千葉県立図書館以外で閲覧できる主な施設**をご覧ください。

3 インターネットでJISを探す

■日本工業標準調査会(JISC) <http://www.jisc.go.jp/index.html>

JIS検索 現行規格についてはPDFで閲覧ができます。プリントアウトやダウンロードはできません。

JIS規格番号、JIS規格名称、JIS規格に使用されている単語からJISを検索できます。

JIS・国際規格の整合性情報

JISの対応国際規格及びその整合性検索、国際規格の対応JIS検索ができます。

旧規格・廃止規格検索

旧規格番号検索、旧規格名称検索、廃止規格番号検索、廃止規格名称検索、廃止規格分割先・統合先規格番号検索ができます。

■JSA Web Store <http://www.webstore.jisa.or.jp/webstore/top/index.jsp>

日本規格協会(JSA) (<http://www.jisa.or.jp/>) の規格販売サイト。ICS(国際規格分類)コード等でも検索できます。規格票の多くには解説が付き、詳細な説明などが記載されています。閲覧はできません。

JIS検索(JISメニューより)

規格番号、標題、ICSコード、引用JIS規格、引用国際規格から検索でき、現在有効であるか無効であるかも分かります。対応国際規格英訳版の有無も分かります。

4 JISを閲覧できる主な施設

■千葉県産業支援技術研究所 <http://www.pref.chiba.lg.jp/sanken/index.html>

中小企業の活性化、ベンチャー企業の創出・育成、産学官連携による新産業の創出等を目指し、そのニーズに応えるため研究・開発、技術相談、依頼試験、技術情報提供、人材育成等の支援を行っています。図書室でJIS規格票の閲覧(天台庁舎は全部、加曽利庁舎は一部のみ)ができます。閲覧できない場合もありますので、事前にお問い合わせください。複写はできません。

■国立国会図書館 <http://www.ndl.go.jp/index.html>

JIS規格票とJISハンドブックを所蔵しています。

NDL-OPAC <https://ndlopac.ndl.go.jp/>

- ・JIS規格票 NDL-OPAC「規格レポート類」を選択して検索できます。
- ・JISハンドブック NDL-OPAC「詳細検索」の資料種別を「図書」を選択して検索できます。

■日本規格協会ライブラリー <http://www.jisa.or.jp/standard/library.asp>

JIS(日本工業規格)をはじめ、国際規格(ISO、IEC)、地域規格(EN)、海外各国の国家規格(ANSI、BS、DIN、NFなど)、国内及び海外の団体規格をあわせて約230種類のほか、規格目録、規格協会発行分を含む規格関連出版物、海外規格邦訳版も閲覧できます。

【JIS分類一覧】

A (土木及び建築)

一般・構造/試験・検査・測量/設計・計画/設備・建具/材料・部品/施工/施工機械器具

B (一般機械)

機械基本/機械部品類/FA共通/工具・ジグ類/工作用機械/光学機械・精密機械

C (電子機器及び電気機械)

測定・試験用機器用具/材料/電線・ケーブル・電路用品/電気機械器具/通信機器・電子機器・部品/電球・照明器具・配線器具・電池/家電製品

D (自動車)

試験・検査方法/共通部品/エンジン/シャシ・車体/電気装置・計器/建設車両・産業車両/修理・調整・試験・検査器具/自転車

E (鉄道)

線路一般/電車線路/信号・保安機器/鉄道車両一般/動力車/客貨車/綱索鉄道・索道

F (船舶)

船体/機関/電気機器/航海用機器・計器/機関用計測器

G (鉄鋼)

分析/原材料/鋼材/鑄鉄・鋳鉄

H (非鉄金属)

分析方法/原材料/伸銅品/その他伸展材/鑄物/機能性材料/加工方法・器具

K (化学)

化学分析・環境分析/工業薬品/石油・コークス・タール製品/脂肪酸・油脂製品・バイオ/染料原料・中間物・染料・火薬/顔料・塗料/ゴム/皮革/プラスチック/写真材料・薬品・測定方法/試薬

L (繊維)

試験・検査/糸/織物/繊維製品/繊維加工機器

M (鉱山)

採鉱/選鉱・選炭/運搬/保安/鉱産物

P (パルプ及び紙)

パルプ/紙/紙工品/試験・測定

Q (管理システム)

標準物質/管理システム等

R (窯業)

陶磁器/耐火物・断熱材/ガラス・ガラス繊維/ほうろく/セメント/研磨材・特殊窯業製品/炭素製品/窯業用特殊機器

S (日用品)

家具・室内装飾品/ガス石油燃焼機器・食卓用品・台所用用品/身の回り品/はきもの/文房具・事務用品/運動用具/娯楽用品・音楽用品

T (医療安全用具)

医療用電気機器類/一般医療機器/歯科機器・歯科材料/医療用設備・機器/労働安全/福祉関連機器/衛生用品

W (航空)

専用材料/標準部品/機体/エンジン/計器/電気装備/地上設備

X (情報処理)

プログラム言語/図形・文書処理・文書交換/OS・LAN・データ通信/出力機器・記録媒体

Z (その他)

物流機器/包装材料・容器・包装方法/共通の試験方法/溶接/放射線/マイクログラフィックス/基本/環境・資源循環/工場管理・品質管理